

広報館林

2018
10
15日号

まちの情報誌 City Of Tatebayashi Public Relations

Vol.1218

田山花袋記念文学館特別展

2018

10/27 土



▶ 12/02 日

女性誌と花袋

— “新時代の女性”の萌芽—

※詳細は9ページに掲載



田山花袋記念文学館特別展を開催

「新時代の女性」誕生のきっかけとなった明治の女子教育や、女学生雑誌をテーマに、特別展を開催します。ぜひご来館ください。



コミュニティ・スクールってなんだろう?・・・P2
市議会議員18人が新たに決定・・・P4
リノベーションスクールを開校・・・P5
11月の休日当番医・・・P15

コミュニティ・スクールって

なんだろう？

学校と地域が二人三脚で子どもたちの成長を支えます

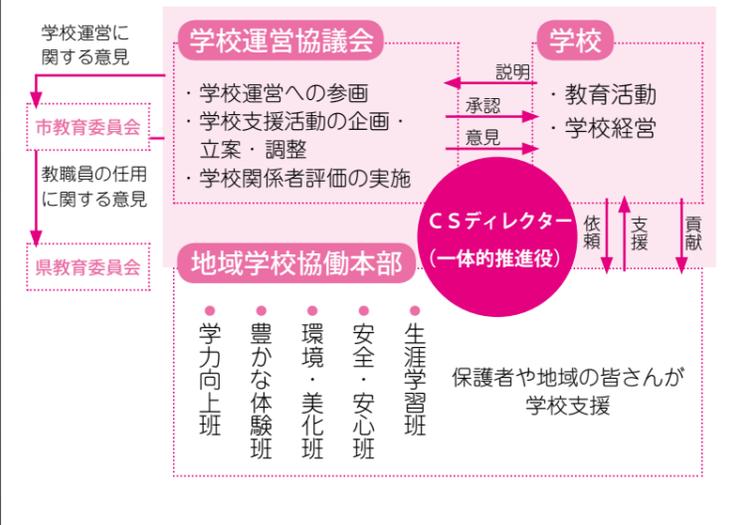
コミュニティ・スクール（以下CS）は、学校運営協議会制度を導入した学校です。学校運営協議会とは、学校の運営に関して協議する機関で、四小では地域や保護者の代表のかた、学校関係者など12人で構成されています。ここでは、学校教育目標の実現に向け、活発な話し合いが行われています。

また、四小には、地域学校協働本部という組織があります。ここでは地域や保

護者のかたがたが「学力向上班」「豊かな体験班」など5つのグループに分かれ、ボランティア活動を行っています。そして、いっしょに授業を受けたり、野菜作りや工作を教えたりなど、直接子どもたちや先生と関わりながら学校運営を支援しています。

CSでは、地域と学校が教育について共通のビジョンを持ち、課題を共有しながら、子どもたちを育てています。

第四小学校コミュニティ・スクール



学校を通じて広がる地域の輪

四小CSでは、地域のかたにも子どもたちの成長に関わってもらえるような学校にしていきたい、子どもたちが信頼できる大人と関わる機会をたくさん作りた

子どもたちに国語や算数を教える学習支援活動に参加しているボランティアさん。ボランティアさんたちに教わっていた女子児童も、「みなさんにやさしく分かりやすく教えてもらっています。私は算数が苦手だけど、前より好きになりました」と笑顔を見せます。ボランティアのかたも子どもたちも充実した表情が印象的でした。

四小地域では、地域住民約70人がCSボランティアに参加しています。子どもたちと触れ合えること自体が楽しいです。教えたことを分かってもらえると、なおうれしいね」と話すのは、

今後も地域のボランティアを講師に迎えた琴の演奏体験や、四小職員が地域に対して開催する盆栽教室や英会話など、さまざまな事業が予定されている四小C

S。中村美江子校長は、「子どもたちが豊かな体験をすることは、教育の質の向上にもつながります。子どもたちが授業を楽しむのはもちろん、講師として参加した地域のかたもやりがいを感じると話してくださいませ。CSを通して学校と地域お互いが充実し、みんないきいきしてきました」と話します。

これからも子どもたちの輝く未来に向けて、学校と地域が協働するCS。その取り組みを通して、地域のつながりがさらに深まっています。

voice

四小CSディレクター
泉田一美さん



地域とともにある学校を目指して

地域のさまざまな人と触れ合うことは、子どもたちの成長にとって、たいせつなことです。地域のかたからも子どもたちとの触れ合いが楽しいという声が多く、やりがいにもつながるとお話をいただいています。今後もCSを通じて交流を深め、地域のかたには子どもたちの成長を感じ、子どもたちには地域のやさしさを感じてもらいたいと思います。地域に支えられた今の子どもたちが立派に成長し、今度は地域に対してボランティアなどで恩返しをできるようになってくれたらうれしいです。



▲学力向上班による学習支援の様子。先生だけでなく、地域の大人が子どもたち一人ひとりをきめ細やかに見回ります



リノベーション講演会を開催



講師 **西村 浩** さん

9月26日、市役所市民ホールで、既存の建物や空間などを生かしたまちづくり(リノベーションまちづくり)をテーマに講演会を開催しました。この日講師を務めたのは建築家で(株)ワークビジョンズ代表取締役の西村浩さん。西村さんの出身地、佐賀市でこれまで手掛けてきたリノベーションまちづくりの事例を中心に、約1時間30分にわたって講演を行いました。

まちを楽しく使いながら収益を上げ エリア価値の向上につなげる

いと活力の低下が問題となっていました。そこで西村さんが初めに取り組んだことは、空き店舗や空き地、駐車場、河川などの公共空間をフル活用し、それぞれの特徴を生かしながら、まちの魅力を引き出すことでした。空き地にはコンテナを設置し、お店を誘致。空いたスペースは芝生を張り、子どもたちが自由に遊び回れるようにして、人びとのにぎわいを創出しました。付近を流れる河川にはカ

ヌーなどのアクティビティができるように整備し、現在イベントなどを開催する際に活用されています。西村さんは「館林の全域を盛り上げるのは難しいと思います。まずはエリアを絞って、狭い地域からにぎわいを創出することがたいせつです。小さなエリアでもにぎわってれば、周辺へと効果は波及していきます。徐々に人が集まってくると、おもしろい場所、ことをやっている場所、何か新しいことに挑戦してみたいと思う若い人も多くなります。多くの人が集い、飲食店などの店舗の出店が増えれば、エリア価値の向上へとつながっていきます。

【プロフィール】
1967年佐賀県生まれ。都市再生戦略の立案からはじまり、建築・リノベーション・土木分野の企画・設計に加えて、まちづくりのディレクションなどを行っている。



市では11月から12月の間の3日間、リノベーションスクールを開校します(詳細は下記)。先入観を捨て、まちの将来を真剣に考えるスクールに参加しませんか。

参加者募集 ▶ リノベーションスクールを開校



とき 11月30日(金)から12月2日(日)までの3日間
対象 以下の全てに該当し、全日程参加できるかた
■リノベーションまちづくりに興味があり、遊休不動産を活用した地域再生に取り組みたい
■パソコン(ワード、エクセル、パワーポイント)の操作ができる

定員 24人
参加費 1万円
申込み 10月26日(金)までに専用のWebサイト (<https://re-re-re-renovation.jp/schools/tatebayashi01>) から申し込みください
問合せ 商業観光課商業振興係(内線205)

市議会議員 18 人が新たに決定

任期満了に伴う館林市議会議員選挙は、20人が立候補し、9月23日に投票が行われました。投票日当日の有権者数は6万2,601人(男性3万1,241人、女性3万1,360人)で投票率は43.85%でした。
館林市のこれからを担う議員の皆さんをご

紹介します(左上から右へ得票順。氏名は議会事務局への届出名称。敬称略)。開票結果について詳しくは、市ホームページをご覧ください。
問合せ 市選挙管理委員会(行政課内 内線318)



松本隆志



渋谷理津子



平井玲子



向井 誠



小林 信



井野口勝則



篠木正明



今野郷士



権田昌弘



野村晴三



川村幸人



吉野高史



斉藤貢一



遠藤重吉



齋藤晋一



森田武雄



櫻井正廣



柴田 信

TATEBAYASHI CITY INFORMATION

お知らせ

第30回城沼サミットを開催します

水や環境について理解を深める

城沼を考える市民会議では、城沼の水質改善を目指して昭和61年から城沼サミットを開催しています。今年30回目となるサミットを記念して講演会を開催します。水や環境について学んでみませんか。

■ 第1部 城沼サミット宣言看板除幕式
■ 第2部 記念講演



橋本淳司さん

講師 橋本淳司さん（本市出身・水ジャーナリスト）

参加費 無料
申込み・問合せ 地球環境課環境保全係（内線453）へ

お知らせ

風しん予防接種の費用を一部助成

該当するかたは申請してください

対象 風しんに罹患したことがない、風しんの予防接種を2回受けていない、又は風しんの抗体検査により抗体価が低いかた、かつ予防接種を受ける日において本市に居住・住民登録がある、次のいずれかに該当するかた
■ 妊娠を予定、若しくは希望している女性



又はその夫
■ 妊娠している女性の夫
※妊婦のかたは接種できません
助成額
■ 風しん単独ワクチン 3,000円
■ 麻しん風しん混合ワクチン 5,000円
申込み・問合せ 予防接種の領収書（レシートは不可）、振込先の預金通帳、印鑑を持参し、健康推進課母子保健係（保健センター内 TEL 74-5155）へ

お知らせ

ひとり親家庭の学び直しを支援します

高等学校卒業程度認定試験合格支援事業

高等学校を卒業していないひとり親家庭の父母、又はその子が、就職や転職、正規雇用につなげるために、高卒認定試験合格に向けての講座を受講する、又は合格した場合に、給付金を支給します。 ※詳しくは市ホームページをご覧ください

又はその子
■ 児童扶養手当を受給している、又は同等の所得水準
■ 大学入学資格を取得していない
問合せ こども福祉課子育て支援係（内線631）



お知らせ

市への寄附をいただきました

いただいた寄附は有効に活用します

世界一を誇るつじと花のまちづくりに関する事業へ
■ 10万5,000円 昭和34年館林中学校（現、一中）卒業 館林つじ協会同窓会一同
■ 3万円 ㈱群馬ロジテム
教育・文化及びスポーツの振興に関する事業へ
■ 10万円 ㈱群馬銀行（㈱東毛ビルサービス私募債発行記念） 福田高明



環境の保全に関する事業へ
■ 3万4,000円 第27回ふるさとづくり市民フェスティバルフリーマーケット「出店者（32人）3万3,000円 第27回ふるさとづくり市民フェスティバルサイクル品展示抽選会参加者一同 福田高明
高齢者等の保健福祉の向上に関する事業へ
■ 5万円 恩田初男
その他へ
■ 正田宏二、正田啓子（敬称略）

意見募集

立地適正化計画（案）

将来にわたり快適に住み続けられるまちの実現に向けて

都市機能及び居住機能を集約するコンパクトなまちを形成し、都市全体の構造を見直す計画として立地適正化計画を策定します。策定にあたり、パブリックコメント手続きによる意見を募集及び市民説明会を開催します。

shigunma.jp)へ
※提出された意見とこれに対する市の考え方は1月に公表する予定です
市民説明会
とき・ところ
■ 10月29日(月) 三野谷公民館
■ 11月1日(木) 多々良公民館
■ 11月5日(月) 大島公民館
■ 11月8日(木) 赤羽公民館
■ 11月12日(月) 中部公民館
■ 11月15日(木) 六郷公民館
■ 11月19日(月) 分福公民館
※時間 午後7時～8時30分
※各回とも同じ内容です
申込み 当日会場へ
共通事項
問合せ 同計画係

意見募集

館林市歴史文化基本構想（案）

館林の歴史や文化を継承し、発展させるために

この計画の策定にあたり、パブリックコメント手続きによる意見を募集します。
資料公表・意見提出期間 10月18日(木)～11月9日(金)（10月22日(月)を除く）
公表場所 文化振興課及び市ホームページ
意見提出先 意見書（同課及び市ホームページ）

ホームページにあります）を持参、郵送、ファクス、又はEメールで同文化財係（〒374-0018 文化会館内 TEL 74-4111 FAX 74-4113 □bunka@city.tatebayashi.gunma.jp）へ
※提出された意見とこれに対する市の考え方は12月中に公表する予定です

お知らせ

平成31年成人式を開催します

新成人の門出を祝う

対象者には11月下旬に成人式開催の案内状を送付します。案内状が届かない場合や、市外在住で出席を希望する場合は、お問い合わせください。

対象 平成10年4月2日～同11年4月1日生まれのかた
※会場には家族席も用意します
問合せ 生涯学習課青少年係（内線225）



参加費（保険料など）
■ 一般・シニア 3,000円
■ 親子ラン（一組） 1,000円
■ 高校生 1,000円
■ 小・中学生 500円
申込み 10月19日(金)から12月3日(月)までに、所定の申込書に参加費

種目 トリムコース（2km）、朝陽の小径コース（10km）実測9・8km、親子ラン（2km）、ミニマラン（約4・2km）
※インターネットで申し込みができます。詳細は後日市ホームページでお知らせします
問合せ スポーツ振興課係（同館内 TEL 74-2611）



保健・福祉

●介護保険料・後期高齢者医療保険料(普通徴収) 第4期 納期限は10月31日(水)です。介護保険料係(内線669)、保険年金課給付年金係(内線642) 包括ケア推進係(内線623) ※健康マイレージ対象事業

11月の離乳食教室

とき 11月20日(火) 午前9時30分〜午後1時
ところ 保健センター
対象 生後5か月〜1歳6か月未満の乳幼児と保護者
定員 20組(希望者多数の場合)は初めての優先
内容 卵を使った簡単な離乳食の調理実習と試食・交流会
参加費 300円(材料費)
持参する物 母子健康手帳、エプロン、三角巾、子守り帯、子ども用の飲み物・スプーン
申込み・問合せ 10月24日(水)から、健康推進課母子保健係(同センター内 ☎74-5155)へ
※調理中は母子保健推進員による託児があります

地域での見守り方を学ぼう 認知症サポーター養成講座

とき 11月5日(月) 午後1時30分〜3時
ところ よつてこ松沼(松沼町)
定員 10人程度
内容 高齢者 あんしん相談センター職員による認知症の正しい知識や接し方の講話など
参加費 無料
申込み 11月3日(木)までに、同センター東毛光生園(☎72-2060)へ
問合せ 同センター東毛光生園、又は市高齢者支援課地域



講座・教室

関東短期大学公開講座 「NPOの健康」

とき 11月10日(土) 午前10時〜11時30分
ところ 関東短期大学(大谷町)
対象 中学生以上
定員 100人程度
講師 渡辺敏正さん(同大学学長)
参加費 無料
申込み 11月2日(金)までに、

国民年金保険料の控除証明書を送付します

国民年金保険料を納付したかたに、11月上旬頃〜中旬頃に日本年金機構から「社会保障料(国民年金保険料)控除証明書(はがき)」が送付されます。
年末調整や確定申告の際に、同控除証明書、又は国民年金保険料の領収書が必要となりますので、たいせつに保管してください。
問合せ ねんきん加入者ダイヤル(☎0570-0003-004)

和菓子道場 菓子で感じる秋の気配

とき 11月8日(木) 午後6時30分〜7時30分(予定)
ところ 三野谷公民館



は、おまけがあります(先着50人)
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 赤羽児童館(☎72-4155)

催し物

資料館特別展「激動の時代を生きた人びと」

とき 10月20日(土)〜12月9日(日) 午前9時〜午後5時(入館は4時30分まで)
※月曜日、10月31日(水)、11月15日(木)〜21日(水)・30日(金)は休館
ところ 第一資料館
内容 明治150年を記念して、幕末から明治維新にかけて活躍した人びとと、館林の近代化に貢献した人びとの歴史を紹介いたします
展示説明会 10月28日(日)、11月4日(日)、12月2日(日) 午前11時〜11時30分

田山花袋記念文学館 特別展「女性誌と花袋」

とき 10月27日(土)〜12月2日(日) 午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)
※月曜日は休館
ところ 田山花袋記念文学館
内容 明治150年を記念し、明治期の女子教育と、女学生雑誌に掲載された花袋の小説について紹介いたします
展示説明会 10月28日(日)、11月4日(日)、12月2日(日) 午後2時〜2時30分(同日は入館料無料です)

ミニ盆栽と俳句と 自然工芸展

とき 11月2日(金)〜4日(日) 午前10時〜午後4時(最終日は午後3時まで)
ところ 武蔵館(大手町)
内容 細田安彦さんのミニ盆栽と俳句の俳句作品、山田道夫さんの自然素材の建物ミニチュア作品などの展示
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 文化振興課文化財係(文化会館内 ☎74-4111)

多々良沼民探鳥会

とき・ところ 11月18日(日) 午前9時〜多々良沼公園野鳥観察棟駐車場(日向町) 集合、正午解散
参加費 200円(保険料など)
持参する物 双眼鏡
※貸し出し用は数に限りがあります
申込み 当日会場へ
問合せ 松本文勝さん(日本)

オータムコンサート

とき 11月17日(土) 午前11時〜11時40分
ところ 西児童館
対象 市内在住のかた
内容 音楽に親しみ、簡単な楽器遊びをします
参加費 無料
申込み 当日会場へ
問合せ 西児童館(☎75-4311)

ハロハロ・ハロウィン

とき 10月27日(土) 午前10時〜正午(雨天決行)
ところ 赤羽児童館
内容
■ハロウィンカードのプレゼント(乳幼児・小学生のみ)
■ハロウィンスタンプラリー
■ゲームコーナー(午前10時〜10時30分(乳幼児・小学生にはお菓子をプレゼント))
■マジックショー
■ダンスパーティー
※仮装した乳幼児・小学生に

自然素材でクリスマス・アートを作ろう

とき 11月11日(日) 午前10時〜11時、午前11時〜正午
ところ つつじが岡公園総合管理事務所会議室
定員 各10人程度(先着順)
※小学2年生以下は保護者同伴
参加費 400円(材料費)
申込み・問合せ 10月22日(月)の午前8時30分から、つつじが岡公園課整備運営係(☎74-5233)へ

パトカー見学

とき 11月7日(水) 午前10時〜11時30分(雨天中止)
ところ 赤羽児童館
対象 乳幼児と保護者
内容 館林警察署のパトカーの見学と写真撮影、ぼんちやんとの記念撮影
参加費 無料
申込み 当日午前10時から10時20分までに同館へ
問合せ 同館(☎72-4155)

ネイチャー・ウォークラリー

とき 11月10日(土) 午前10時〜正午
ところ 近藤沼公園
対象 5歳以上のかた
※小学2年生以下は保護者同伴
定員 30人(先着順)
内容 木の名札づくり、樹木クイズ、木の鼓動を聞いてみよう、自然の中の間違いさがし
参加費 無料
持参する物 帽子、飲み物、タオル
申込み 10月16日(水)の午前8時から、11月9日(金)の午後6時までに、(株)新栄造園(☎73-4197)へ(日曜日を除く)
問合せ 緑のまち推進課公園管理係(内線418)

●ケイドロームス・ドーム11月の日程 1日(木)〜13日(火)、16日(金)〜25日(日)、27日(火)〜30日(金) ケイドロームス・ドーム館林(☎75-0355)

催し物

彩り3色すいとん作り

とき 11月17日(出) 午前10時
〜正午
ところ 児童センター
対象 幼児〜高校生と、その保護者
定員 12人(先着順)
参加費 200円(材料費)
申込み 11月3日(祝)の午前10時から、同センター(TEL73-1522)へ
問合せ 同センター

募集

りんご狩りバスツアー

とき 11月23日(祝) 午前8時
市役所出発 午後5時50分帰着(予定)
ところ 長野県中野市、小布施町
対象 市内在住の母子(父子)家庭の親と高校生以下の子ども定員 45人
参加費(バス・昼食代、保険・入場料)
■大人・高校生(非会員) 5000円
■大人・高校生(会員) 4000円
■3歳〜中学生 1500円

親子ふれあい交流事業バスツアー

申込み・問合せ 11月13日(火)までに、市母子寡婦会の地区役員、又は市子ども福祉課子育て支援係(内線671)へ
とき 12月9日(日)
※集合時間などの詳細は、当選者に直接連絡します
ところ 東京ディズニーシー(千葉県浦安市)
対象 県内在住の母子(父子)家庭の親と高校生以下の子ども及び寡婦
定員 200人(申し込み多数の場合は抽選)
参加費(バス代、保険・入園料)
■大人(非会員) 1万5000円
■大人(会員)、中学・高校生 9000円
■4歳〜小学生 6500円
■3歳以下 2500円
申込み・問合せ 11月16日(金)(必着)までに、往復はがきの往信面に、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号及び館林市役所乗車・東京ディズニーシーと記入し、(財)群馬県母子寡婦福祉協議会(〒371-0843 前橋市新前橋町13-12 県社会福祉総合センター内 TEL027-255-6636)へ



お知らせ

野生のきのこ類に注意!

野生のきのこには有毒なものがありますので、知らないきのこを採ったり食べたりしないでください。また、野生のきのこは、放射性物質の影響を受けやすいと言われておりますので、注意してください。出荷・販売する場合は、必ず出荷単位ごとに放射性物質の検査をし、基準値以下であることを確認する必要があります。
問合せ 桐生森林事務所(TEL0277-5217373)、又は農業振興課農業振興係(内線226)

11月の相談

※◎とき、◎ところ、◎問合せ。平日の場合、祝日は除きます。
心配ごと相談
◎4日(火)・13日(火)・18日(日)・27日(火) 午前9時30分〜正午
法律相談(予約制。1週間前の月曜日 午前9時から受け付けます)
◎6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火) 午前10時〜11時30分
結婚相談
◎11日(日)(男性・25日(日)(女性) 午後1時〜4時
※◎いずれも総合福祉センター
※◎いずれも社会福祉協議会(TEL75-7111)



高齢者なんでも相談(60歳以上対象)
◎火・木曜日 午前10時〜正午、午後1時〜3時
◎老人福祉センター(TEL74-5342)

下水道事業計画変更案の縦覧を実施します

館林市特定公共下水道事業計画の内容を変更するため、関係図書の縦覧を行います。なお、意見のあるかたは、意見書を提出することができます。とき 10月19日(金)〜11月2日(金) 午前8時30分〜午後5時15分(土・日曜日を除く)
縦覧場所・問合せ 下水道課(内線413)
意見書提出先 11月2日(金)(必着)までに、縦覧会場に備え付けの様式、又は必要事項(氏名、住所、利害関係、意見要旨)を記入したものを直接、又は郵送で同工務係(〒374-8501 市役所内)へ

介護職の就職面接会

とき 11月9日(金) 午後1時30分〜3時
ところ 文化会館小ホール
参加事業所 10事業所(予定)
申込み 当日会場へ
問合せ ハローワーク館林(TEL75-8609)、又は市産業政策課雇用推進係(内線206)

公園内の桜の一部を伐倒します

「クビアカツヤカミキリ」の被害の拡大を防ぐため、10月下旬頃から公園内の桜の一部を伐採していきます。ご理解とご協力をお願いします。対象場所 多々良沼保安林、

年末調整説明会及び消費税率減税率制度説明会

とき・ところ
◎11月20日(火) 三の丸芸術ホール
◎11月21日(水) 太田市数塚本町文化ホールカルトピア(太田市)
◎11月22日(木) 太田市学習文化センター(太田市)
◎11月27日(火) 大泉町文化おら小ホール(邑楽郡大泉町)

近藤沼公園ほか
問合せ 邑楽館林地域クビアカツヤカミキリ対策協議会事務局(地球環境課内 内線452)、又は緑のまち推進課公園管理係(内線418)

館林地区消防組合消防隊の秋季点検

※時間 午後1時30分〜4時
対象 給与事務担当者
問合せ 館林税務署法人課税第一部門(TEL72-4373)
とき 10月28日(日) 午前8時30分〜11時30分
ところ おうら中央多目的広場(邑楽郡邑楽町)
内容 消防団の消防車や資器材の点検、ポンプ操法など
※見学は当日会場へ
問合せ 館林消防本部警防課(TEL72-3171)

10月28日(日)の県民の日は市内施設などが無料に

県民の日無料施設	問合せ
城沼総合運動場(照明使用料を除く)	TEL74-2611
総合福祉センター	TEL75-7111
田山花袋記念文学館(展示解説会 午後2時〜)	TEL74-5100
向井千秋記念子ども科学館(プラネタリウム観覧料を除く)	TEL75-1515
県立館林美術館	TEL72-8188
路線バス(安全安心課交通防犯係)	TEL72-4111(内線329)
製粉ミュージアム	TEL71-2000
つつし映像学習館	TEL74-5355

文化会館の1階がリノベーションしました

この度、文化会館1階にKANRIN CAFEとBANQUET HALLがオープンしました。KANRIN CAFEでは、ランチやカフェを楽しむことができます。BANQUET HALLには、各種行事に対応した2つの宴会場と3つの小パーティールームがあります。

KANRIN CAFE
営業時間 午前11時〜午後6時
※午前11時〜午後3時はランチタイム、午後3時〜6時はティータイム
定休日 月曜日
BANQUET HALL
営業時間 午前10時〜午後10時
※詳しくはお問い合わせください
問合せ KANRIN CAFE(文化会館内 TEL50-1541)



群馬県最低賃金改正 10月6日(出)から、時給額800円に改正されました。詳しくはお問い合わせください。群馬労働局労働基準部賃金室 ☎027-8996-4737

子育て支援センター

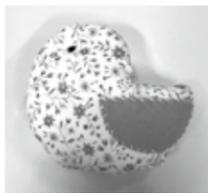
地域子育て支援センターは、子育てに関する情報交換や、親子そろって友達づくりをする場です。子育てに悩んでいるかたは、ぜひ遊びに来てみてください♪

問合せ

- 各地域子育て支援センター
 - 長良保育園内 (Tel72 - 2118)
 - 美園保育園内 (Tel72 - 2117)
 - 聖ルカ保育園内 (Tel73 - 8722)
 - ももの木保育園内 (Tel74 - 4865)
 - 総合福祉センター内 (Tel070 - 3626-7111)
- ※いずれも参加費は無料。電話での申込可能

ためきサロン

とき 11月15日(木) 午前10時～11時30分
 ところ 美園保育園
 対象 妊婦さん
 ※里帰り中のかたや生後4か月までの子どもがいるママも参加できます
 定員 10組 (先着順)
 内容 ことりのピッピ作り、手作りおもちゃと絵本の紹介、交流会
 申込み 10月22日(月)の午前9時30分から、美園保育園地域子育て支援センターへ



育児講座

ベビーマッサージ&親子エクササイズ
 とき 11月5日(月) 午前10時30分～11時30分
 ところ 聖ルカ保育園(大街道三丁目)
 対象 4か月～7か月の乳児と保護者
 講師 矢動丸瞳さん
 申込み 10月22日(月)の午前9時30分から、聖ルカ保育園地域子育て支援センターへ



産後ヨガ
 とき 11月19日(月) 午前10時30分～11時30分
 ところ 長良保育園
 対象 市内在住の産後1か月～6か月の乳児と保護者
 講師 阿部由紀子さん (ヨガインストラクター)

持参する物 飲み物、バスタオル、又はヨガマット
 申込み 10月22日(月)の午前9時30分から、長良保育園地域子育て支援センターへ



歯の健康
 とき 11月28日(水) 午前10時30分～11時30分
 ところ 美園保育園
 対象 市内在住の乳幼児と保護者
 内容 歯磨きの仕方、虫歯の予防、相談など
 講師 池田公代さん (歯科衛生士)
 申込み 10月22日(月)の午前9時30分から、美園保育園地域子育て支援センターへ
 共通事項 定員 各10組 (先着順)

11月の児童館だより

対象 乳…乳幼児 小…小学生

児童センター	Tel.73-1522	赤羽児童館	Tel.72-4155
【今月の遊び】 クリスマスツリーオーナメント	10:00～17:00	【今月の遊び】 オレンジリボン飾り	10:00～17:00
乳 ペットボトルのおもちゃ作り	2日(金) 11:00～11:30	乳 パトカー見学	7日(水) 10:00～11:30
ふれあいあそび・子育て相談など	29日(木)	※詳細はP9に掲載しています	
小 秋の実工作	10日(土) 14:30～15:00	小 勝負をしよう① (リレー)	21日(水) 15:30～16:30
西児童館	Tel.75-4311		
【今月の遊び】 ホッピング	10:00～17:00	休館日 11月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)	
乳 楽器あそび	7日(水) 11:00～11:30	開館時間 午前10時～午後5時	
つくって WINTER	21日(水)	児童館のお約束	
小 不思議BOOKを見よう!	9日(金) 15:30～16:30	■受付で名前を書いてから遊びましょう	
まつぼっくりツリー	22日(木)	■ゲーム機やカードゲームなどでは遊ばせん	
		■食べ物はお約束のお部屋で食べましょう	



11月の相談

※㊦とき、㊧ところ、㊨問合せ。平日は祝日を除く

健康相談

ストレス・こころの相談 (予約制)
 ㊦7日(水)・21日(水) 午後1時30分～3時
 ふれあい相談会 (神経難病生活支援相談会)(予約制)
 ㊦14日(水) 午後1時15分～3時30分
 エイズ相談 (予約制)
 ㊦6日(水)・13日(水)・20日(水)・27日(水) 午前9時30分～10時30分
 ※㊧・㊨いずれも館林保健福祉事務所保健係 (Tel72 - 3230)
 こころの健康相談 (予約制)
 ㊦8日(木) 午後1時30分～3時
 ㊧総合福祉センター
 ㊨社会福祉課 (内線673)
 高齢者あんしん相談センター出張相談
 ㊦20日(水) 午前10時～11時30分
 ㊧城沼公民館
 ㊨社会福祉協議会 (Tel60 - 5670)
 高齢者の介護・福祉相談
 ㊦月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
 ㊧・㊨各高齢者あんしん相談センター
 ■クローバー荘 (Tel77 - 1165)
 ■新橋 (Tel75 - 3013)
 ■東毛光生園 (Tel72 - 2060)
 ■社会福祉協議会 (Tel60 - 5670)
 認知症カフェ (オレンジカフェぼんちゃん)
 <今月のテーマ>
 認知症のかたが地域で暮らせるための講話
 ㊦8日(木) 午後1時30分～3時
 ㊧老人福祉センター
 ㊨高齢者支援課 (内線623)
 オレンジカフェたてん
 ㊦27日(水) 午後1時30分～3時
 ㊧総合福祉センター
 ㊨社会福祉協議会 (Tel75 - 7111)
 医療・介護・福祉相談 (予約制)
 ㊦月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分
 ㊧・㊨館林厚生病院地域連携室 (Tel72 - 3140)
 障がい者 (児) 歯科診療 (予約制)
 ㊦火・木・金曜日 午前9時～正午、午後2時～5時
 ㊧・㊨館林邑楽歯科保健医療センター (Tel73 - 8818)

子育て相談

子育て相談
 ㊦月～金曜日 午前9時30分～午後4時30分
 ※聖ルカ・ももの木保育園は午前9時30分～午後5時
 ㊧・㊨各地域子育て支援センター
 ■長良保育園内 (Tel72 - 2118)
 ■美園保育園内 (Tel72 - 2117)
 ■聖ルカ保育園内 (Tel73 - 8722)
 ■ももの木保育園内 (Tel74 - 4865)
 ■総合福祉センター内 (Tel070 - 3626-7111)
 ※公・私立保育園、児童館でも相談可
 家庭児童相談
 ㊦月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時
 ㊧・㊨子ども福祉課 (内線665)
 婦人・母子相談
 ㊦月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～4時
 ㊧・㊨子ども福祉課 (内線671)
 子ども相談 (来所相談は予約制)
 ㊦■電話相談 月～金曜日 午前9時～正午、午後1時～5時 (祝日は除く)
 ■メール相談 随時受付
 ㊧市民センター
 ㊨子ども相談室 (Tel73 - 4152 ✉seishonen@city.tatebayashi.gunma.jp)
 家庭教育相談
 ㊦2日(金)・16日(金) 午後1時30分～4時
 ㊧城沼公民館
 ㊨生涯学習課 (内線227)
 子育てこころの相談 (予約制)
 ㊦28日(水) 午前9時～11時
 ㊧・㊨館林保健福祉事務所保健係 (Tel72 - 3230)

11月の健診・相談

乳幼児健診

名称	とき	対象
4か月児	27日(水) H30.7月生	
10か月児	28日(水) H30.1月生	
1歳6か月児	22日(水) H29.4月生	
2歳児歯科	21日(水) H28.11月生	
3歳児	14日(水) H27.9月生	

時間 午後0時45分～1時30分
 ところ 保健センター

母乳育児相談

とき	対象
2日(金)	1歳未満児と保護者

時間 午前9時30分～11時
 ところ 保健センター

公民館健康相談 (保健師・栄養士による健康相談)

とき	ところ
6日(水)	城沼公民館
9日(金)	西公民館
14日(水)	渡瀬公民館
20日(水)	分福公民館
27日(水)	大島公民館

時間 午前9時30分～11時

相談内容 病気や生活習慣、妊娠、出産、子育てなど

持参する物 乳幼児は、母子健康手帳
 40歳以上は、健康手帳 (お持ちのかた)

ヘルスアップ相談会

とき	内容
2日(金)	血圧測定や個別相談など

時間 午後1時30分～2時
 ところ 保健センター

問合せ 健康推進課 (Tel74 - 5155)

認知症介護の悩みごと

高齢者支援課
 地域包括ケア
 推進係 (内線623)

認知症の人の家族交流会
 とき 11月3日(木) 午前10時～正午
 ところ 中部公民館
 対象 認知症のかたを介護している家族
 内容 認知症のかたを介護する苦労や悩みを話し合い、

認知症への理解と介護者同士の交流を深めます
 参加費 無料
 申込み 電話、又はファクスで公益社団法人認知症の人と家族の会群馬支部 (Tel027-289-2740 Fax027-289-2741) へ

休日当番医のお知らせ

診療時間 午前9時～午後5時

	内科	外科	夜間
3日	横田胃腸科 細内町 Tel 72-4970	藤原医院 邑楽町明野 Tel 88-7797	高木整形外科 大泉町いずみ(午前のみ) Tel 62-6611
4日	こやなぎ小児科 富士原町(小児科のみ) Tel 80-2220	みづほクリニック 大泉町西小泉 Tel 20-1122	井上整形外科 板倉町板倉 Tel 82-1131
11日	館林記念病院 台宿町 Tel 72-3155	田沼内科医院 邑楽町中野 Tel 88-7522	ふじの木整形 板倉町飯野 Tel 91-4070
18日	うえの医院 赤生田町 Tel 72-3330	ミツワ診療所 明和町梅原 Tel 70-3030	しんじょう整形外科 富士見町 Tel 55-3623
23日	ハートクリニック 富士見町 Tel 71-8810	増田医院 板倉町板倉 Tel 82-2255	岡田整形外科 朝日町 Tel 72-3163
25日	堀越医院 北成島町 Tel 73-4151	かさほら内科医院 邑楽町中野 Tel 55-2537	川島脳神経外科 岡野町 Tel 75-5511
耳鼻科 4日 川田耳鼻科(仲町 Tel72-3314) 18日 川村耳鼻科(新宿一丁目 Tel72-1337)		歯科 館林邑楽歯科保健医療センター (苗木町2622-1 Tel73-8818) 診療時間 午前9時～正午	

夜間
 夜間急病診療所(内科・小児科)
 新栄町1844-3 Tel73-2313
 診療時間 午後7時～10時
 (日曜日、祝日、年末年始を除く)
緊急時
 館林厚生病院
 成島町262-1 Tel72-3140
 ※電話で確認後、受診
 ※日曜日や祝日も内科・外科は行っています(急患のみ)

～困ったときは～
たてばやし健康ダイヤル
 24時間相談できます
0120-374-215
 ■健康・医療・介護・育児・メンタルヘルスの相談
 ■医療機関情報の提供など

※変更になる場合がありますので、必ず電話で確認してから受診してください
 ※時間外・夜間などは受診できる病院などを紹介します。 救急テレホンサービス (Tel73-5699) へ

INFORMATION まちの情報

人口と世帯 (10月1日現在)

	人口・世帯	前月比
男性	38,272人	-13
女性	38,038人	-39
合計	76,310人	-52
世帯数	32,930世帯	-14

総合福祉センター 浴室無料開放

浴室改修工事の終了に伴い、無料開放します。
 ◎10月26日(金)～28日(日) 午前10時～午後4時
 場・館 総合福祉センター (Tel75-7111)

11月の催し物

- かごめ六斎市**
 ◎10日(土)・24日(土) 午前9時30分～午後1時
 場かごめ通り商店街
- 尾曳稲荷骨董市**
 ◎17日(土) 午前7時～午後4時頃
 場尾曳稲荷神社
- 茂林寺フリーマーケット**
 ◎17日(土) 午前10時～
 ※売り切れしだい終了
 場茂林寺商店街
- 下町夜市**
 ◎17日(土) 午後6時～9時
 場下町通り商店街

チャイドル



Vol.110

高坂昌弘くん(新栄町)
昌弘くんはどんな子?
 踊ることが大好きで、いつもみんなを笑顔にしてくれる優しい子です。
パパとママから昌弘くんへメッセージ
 これからも元気で、いろいろなことに挑戦して毎日楽しく大きくなってね。



大正5年(1916)頃の「箱火の見」と周辺の町並み

かつて、町なかに高さ12・5mの箱火の見があったことを覚えていた人も多いためではないでしょうか。昭和34年まで大辻(本町二丁目交差点)の西に建ち、ひと際目立つ存在となっていました。
 この箱火の見は、館林の消防の歴史には欠かせないもので、文政7年(1824)までさかのぼります。この年、館林の城下町で大火があり大きな被害が出ました。その後、当時の館林城主松平齊厚は江戸の火消組に
 ならって館林城下にも消防組を作りました。このときに江戸の堀留にあつた火の見櫓を模して建てられたのが箱火の見と言われています。屋根が二層になり、最上階には半鐘が吊り下げられ、火災が起こるとその半鐘で知らせていました。
 明治維新後も、箱火の見は町を火災から守るシンボルとなっていました。一方、消防組は明治27年(1894)に館林消防本部となり、その後は館林消防団常備部となり、昭和30年に大名小路(現大手町)に移転して館林消防署となりました。移転後、箱火の見は解体されましたが、隣にあつた大正13年(1924)建築の事務所は、その後も店舗として利用されてきました。しかし、その建物も平成27年に解体されました。
 現在、箱火の見があつた場所には、柱の礎石が残されています。今回刊行された『館林市史特別編第6巻 館林の町並みと建造物』には、箱火の見る古写真や図面が掲載されており、江戸時代から町を火災から守り続けてきた建物の歴史を知ることができます。

市史コラム

市史編さんセンター
 (Tel76-7651)

城下町のシンボル・箱火の見

岡屋英治
 市史編さん文化部会専門委員

PHOTO CANVAS



交通安全運動街頭啓発が、9月21日、アゼリアモールで行われ、館林商工高等学校の「梨っ娘」が、一日警察署長として梨を配り、事故「なし」を呼びかけました。



城沼の歴史や魅力について学ぶ歴史講座「ぶらバヤシ」が城沼公民館で開催されました。2回目となる9月25日は、古代の城沼と当時の人びとの生活が紹介されました。



お月見ライブが、9月24日、鷹匠町長屋門で行われ、ギタリストの広岡甲太郎さんによって、映画音楽やスペイン音楽などさまざまなジャンルの曲が演奏されました。



館林の輝く若者
YOUNGMIND

Vol.216 憧れが今の努力につながる

さかむらかよ
坂村賀世さん（松原二丁目）

■今あなたが熱中していることは？

5歳から14年間続けているバレエです。今は音大でバレエコースを専攻しています。毎日の実技・座学の授業はたいへんですが、同世代の人たちといっしょにバレエを学ぶ楽しさで充実しています。

■バレエを始めたきっかけは？

3歳のとき、母がバレエをやっていたときの衣装を見て、「私も着てみたい」と思ったのがきっかけです。その後バレエ教室に通い始めました。

■将来の夢は？

将来のことはまだまだ模索中です。でも、バレエを突き詰めたからにはバレエに携わる仕事に就きたいと考えています。

■今後の目標は？

プロ志望のダンサーが周りにたくさんいて、公演前は配役のプレッシャーなどつらいこともありますが、まずは2月の公演でいい役をもらえるよう、精いっぱいがんばります！

賢い消費者になるために
消費生活ほっとNEWS Vol.12

アマゾンやヤフーなどをかたるSMSに注意！

携帯電話に届くSMS（ショートメッセージサービス）を利用した架空請求が増えています。

▶事例 大手通販会社のアマゾンと思われる社名で、「有料動画の未納料金が発生しています。本日中に連絡がない場合は、法的手続きに移行します」と書かれたSMSが届いた。身に覚えがなかったが相手に電話をしたら、すぐにコンビニで10万円分のプリペイドカードを購入し、カード裏面の番号を教えるようにと言われた。

▶アドバイス 実在するこれらの会社はSMSで未納料金を請求することはありません。一度支払ってしまうと、次々と請求が来てしまいます。いったんお金を払ってしまった場合、取り戻すことは困難です。記載されている電話番号には絶対に電話をせず、無視をすることがたいせつです。

問合せ 消費生活センター（市民センター分室内 TEL 72-9002 月～金曜日の午前9時～午後4時）

市税の納付・納税相談

納付

税目・納期限

■市・県民税（普通徴収） 第3期

■国民健康保険税（普通徴収） 第4期

納期限は10月31日（水）です

※口座振替日は10月31日（水）の1回です。前日までに口座残高の確認をお願いします

夜間納税相談 市役所開庁時間内に来

お願います

6800）

問合せ 同収納係（内線

納税課

後7時まで

（月・19日（月）・26日（月） 午

とき 11月5日（月）・12日

すのでご利用ください。

による相談も受け付けま

しています。また、電話

庁できないかたのために、

夜間にも相談窓口を開設

してあります。

6800）

問合せ 同収納係（内線

納税課

後7時まで

（月・19日（月）・26日（月） 午

とき 11月5日（月）・12日

すのでご利用ください。

による相談も受け付けま

しています。また、電話

庁できないかたのために、

夜間にも相談窓口を開設

してあります。

6800）

問合せ 同収納係（内線

納税課

後7時まで

（月・19日（月）・26日（月） 午

